

1 産地の概要

<対象地域> 田原市

<対象品目> スイートピー

<産地の現状・課題>

- ・スイートピーは栄養成長と生殖成長が同時に進行するため、細かなかん水管理、温湿度管理によって収量や品質が左右されるが、その管理は経験に頼るところが多く、農家間での差が見られる。
- ・近年の春や秋の気温上昇により品質低下、花シミの発生、落蕾の発生が増加しており、そのための対策としてヒートポンプ等の新たな環境制御装置の導入を検討する農家もいるが、マニュアルがなく試行錯誤している。

2 検討体制

<スイートピー生産供給力向上協議会構成員と役割>

- ・田原市スイートピーヒートポンプ利用研究会
(スマート機器を使った栽培管理の実証、革新計画の策定)
- ・愛知みなみ農業協同組合
(協議会事務局、検討会の開催、革新計画の策定)
- ・愛知県東三河農林水産事務所田原農業改良普及課、農業総合試験場普及戦略部技術推進室
(栽培指導、実証内容の分析、革新計画の策定)



ヒートポンプによる冷房・除湿

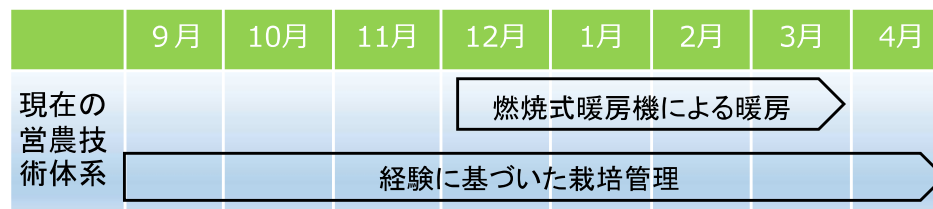


環境モニタリング装置

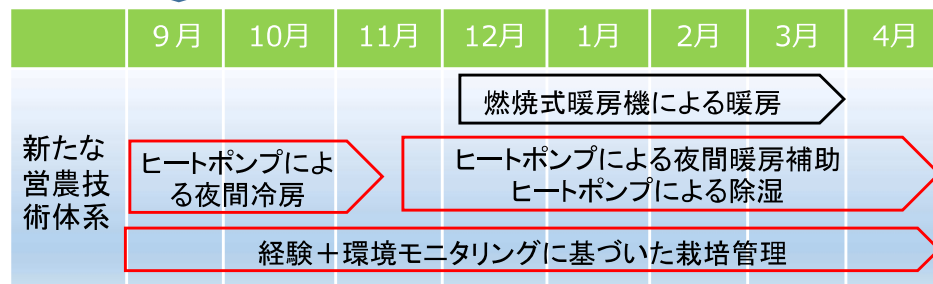
3 新たな営農技術体系への転換

<目指す産地像>

生産者がスマート機器(ヒートポンプ、環境モニタリング装置等)を使い、数値に基づいた高度な環境制御を行う。これにより環境ストレスを減らし、高品質栽培と出荷量の増加を実現する。



ヒートポンプ等環境制御機器の導入
環境モニタリング装置の導入



<新たな営農技術体系の効果(検証結果)> 11~12月出荷実績

- ・L規格以上本数【現状】111,600本→122,700本 **10%向上↑**
- ・総出荷本数 【現状】125,500本→148,700本 **18%向上↑**

<新たな営農技術体系の今後の取組内容>

取組主体	R 3	R 4	R 5
ヒートポンプ利用研究会	栽培管理指標に基づく、環境制御技術の実践と技術向上		
JA愛知みなみ	栽培管理指標に基づく栽培指導、勉強会の開催		
県田原農業改良普及課	新規導入者への栽培管理指標の理解推進、指標の改善		